

冬キャンプ体験 in PARK DAIKANYAMA

R6.1.26

むつ市「PARK DAIKANYAMA」は、令和4年4月にオープンした県内でも数少ない通年営業しているグランピング施設です。グランピングトレーラーやドームテントが設置され、バスタオルや部屋着等のアメニティも豊富な施設です。



そんな施設で1月下旬、キャンプ初心者たちによる冬キャンプに挑戦。キャンプ飯は、レンタル品の焚火台やグリルを使い、アンコウ鍋、サケのホイル焼き、じゃがバター。

トレーラーにはミニキッチンのほか、調理器具も備わっているため、基本的に道具を持参する必要はありませんでした（鍋、ホットサンドメーカーは持参）。火起こしは5分ほどで完了、焚火の暖かさや音が心地よかったです。寒さの中で調理したキャンプ飯は体に染みて、より美味しく感じました。



敷地内のイルミネーションが幻想的なことや空気が澄んでいて夜空が綺麗なこと、虫が少ないことも冬の時期ならではの魅力です。

朝食は、日の光を全身に浴び、鳥のさえずりを聴きながらホットサンド。市街地の中にある施設で、静かで優雅なひと時を過ごせました。

施設付近にはスーパーや飲食店があるので、食材の宝庫下北ならではのキャンプ飯を

作れるほか、ホテル・旅館代わりの宿泊拠点の一つとして利用することもおすすめです。また、カードゲームの貸出やドッグランもあり、家族連れ、友達、恋人同士で楽しめる施設だと思います。



今回、初心者でも火おこしやキャンプ飯をつくるなど、キャンプの良さを実感することができました。むつ市中心部にあるため、公共交通機関を利用し、手軽にキャンプができます。ぜひご利用ください。